

第2次 豊中アジェンダ21

地球環境を守る市民・事業者・行政の行動計画

概要版

市民

日常生活の場で環境に配慮した生活スタイルに取り組みましょう。また、地域の人々と一緒に環境活動を行いましょう。

事業者

環境配慮企業・事業者として社会的な責務を果たすため、事業所内で取り組みを進めるとともに、清掃活動や環境学習などで地域の市民と一緒に活動を行いましょう。

行政

地球環境問題から地域の環境問題についてまで、「市民参画・市民協働」の視点で、市民・事業者の特長を引き出し、一緒に活動を行いましょう。

このパンフレットは地球環境を守るために市民・事業者・行政が実行できる行動提案を示しています。

「豊中アジェンダ21」とは

豊中で市民・事業者・行政が「協働」と「パートナーシップ」により一緒に進めるための行動計画（地球環境を守る市民行動計画）のことです。1999年（平成11年）3月に初めて策定し、2005年（平成17年）6月に改定しました。そして、2011年（平成23年）6月に「第2次豊中アジェンダ21」を策定しました。1999年（平成11年）に策定した時には101項目の行動提案でしたが、2005年（平成17年）の改定から88項目となりました。

私たちの目標 環境リーディングシティ豊中 ～未来を見すえ 地域の力で創ろう～

「私たちの目標」「基本姿勢」「望ましい環境像」「環境目標」は、「第2次豊中市環境基本計画」と同じ内容を掲げ、車の両輪のように一緒に推進しながら、達成に向けて取り組みます。

基本
姿勢

参加・協働 地域性・広域性・国際性 共存・共生



望ましい環境像

市民参加	地域の課題に市民・事業者が自ら関わり、行政とともに協働で取り組むまち
まちづくり	地域活動が活発で、地域コミュニティを活かしたまちづくりができるまち
地域活性化	企業、商店、商店街などが元気で、それぞれが環境に配慮できるまち
環境学習・環境教育	みんなが環境についてともに学び、行動するまち
食・農	地産地消で広がる生き生き農業と、「とよっぴー」を紡いで食育が実感できるまち
エネルギー	地球や次世代のことをくらしの中で意識し、みんなで省エネルギー・自然エネルギーの導入に取り組むまち
交通	歩きやすく、自転車で走りやすく、公共交通の便利なまち
省資源・循環型社会	ごみになるものを減らし、資源として循環するしくみのあるまち
自然との共生	多様な生き物がすみ、みどり豊かで、水辺に親しむことができるまち
歴史・文化	まちなかで、歴史・文化から豊中を感じることができるまち
人にやさしい	みんなが地域の中で安全・安心に住みやすく、住み続けたいくなるまち
水・大気	水を大切に使う健全な水循環を維持し、公害や有害な化学物質のない、きれいな水や空気のあるまち

環境目標

①よりよい環境をめざして多様な主体のパートナーシップで取り組む
②1人あたり温室効果ガス排出量(t-CO ₂)を1990年比20%削減し、低炭素社会をめざす
③3R行動の推進により、 [※] ごみの量を2009年度比20%削減し、循環型社会をめざす
④みどり率27%で豊中らしいまちなみがはぐくまれたまちをめざす
⑤環境基準の達成状況100%で快適な都市環境をめざす

※ここでいう「ごみ」とは、資源化されずに焼却・破碎等されるごみをいいます。



1章 地球温暖化防止と省資源・循環の暮らし

テーマ ・ 温室効果ガス排出量の削減 ・ 3Rの推進 ・ 資源循環 ・ 水 ・ 化学物質 ・ 食育

1 家電製品を買うときは、省エネ度のすぐれたものを選ぼう

3 冷房温度は28度に、暖房温度は20度を目安にしよう 😊

4 豊中市民版環境家計簿(エコライフカレンダー)をつけて二酸化炭素排出を減らそう



5 太陽光発電や高効率の給湯、断熱工法を取り入れた省エネの住宅を作ろう



エコSUN市民発電(太陽光発電)の点灯式

6 暮らしを見直し、発生抑制と再使用を促進し、ごみの少ない社会へ

8 クリーンランドや緑と食品のリサイクルプラザ、下水処理場などを見学し、廃棄の後のことも考え、行動しよう 😊

10 ばら売りや量り売りの店を利用し環境に配慮した買い物をしよう

13 農薬や化学肥料をできるだけ使わない環境保全型農業を支援しよう

14 野菜や果物などの食料は地場産のもの、旬のものを食卓にのせよう



地場産野菜の頒布

16 洗たくや打ち水、植木の水やりには風呂の残り湯や雨水、井戸水などを利用しよう 😊

20 環境負荷の少ない家庭・事業所の営みを進めよう

21 健康増進や食文化向上のための食育活動を推進しよう

2 使い終わった電気製品は必ず主電源を切ろう 😊

7 長く使えるものを選び、壊れても修理をして、不要なものはバザーなどに出そう

9 買い物袋を持参しよう 😊

11 もったいない精神を大切に、便利なくらしに頼りすぎない文化を育てよう

12 買いすぎや食べ残しをなくし、家庭や事業所で食品のリサイクルを進めるなど、食品をごみとして捨てないシステムをつくろう

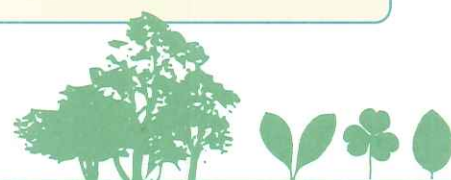
15 食用油はできるだけ使い切り、下水に流さないようにしよう

17 歯を磨いている間は水道の水を止めるなど、洗面、炊事、洗車などの節水に努めよう 😊

18 地下水や湧き水、井戸水を大切にしよう

19 健康への影響が危惧される食品や製品の使用は避けよう

😊 子ども(小学校高学年程度)が家族と一緒に取り組める行動提案



2章 自然のゆたかな豊中にしていこう

テーマ ・自然に親しみ学ぶ ・自然を守り育てる ・自然を造り広げる

22 豊中市内の身近な自然を調べ、情報を共有して交流し合おう ☺

23 野遊びや川遊び、星空観察など、子どもたちが自然体験できる場を増やそう

26 多様な生き物がすむ豊中の里地、里山を大切にしよう

27 先人の知恵と苦労を学びつつ、ため池を地域の宝として活用しよう

30 宅地を造成したり、建物を建てるときは、もとの地形や自然を残そう

32 落ち葉や剪定枝は堆肥にして自然に戻そう

33 ツバメの巣や、赤坂下池のツバメのねぐらを見守り、大切にしよう



ねぐらのツバメ14,000羽が飛来(赤坂下池)

34 在来の生態系をおびやかす外来生物は放さないでおこう ☺

35 キツネやタヌキなどの生息空間、希少植物の生息地を大切に、保全し続けよう



生きている「豊中のごん」



交通事故死したタヌキ(北緑丘2丁目)

39 豊中に昔からある草や木を育て、多様な生き物が共存するよう、公園の自然度を高めよう

40 豊中で新たな樹林・樹木を増やし、緑被率を高めよう

豊中市の緑被率は13.1%(2005年)で、目標の17%にはまだまだ及びません。



未来の森づくり(千里中央公園)

24 近くの公園や社寺林、緑地などで葉すれ、鳥の声、虫の音に耳をすまそう ☺

25 農家などと交流し、農地や竹林の保全のしくみづくりを進めよう

28 市民の共有財産である公園、街路、学校などの樹木の大切さを見直し、管理や剪定の方法を考え直そう

29 市民農園を増やし、豊中の農地を守ろう

31 庭や敷地の土の面はできるだけ多く残して、雨が地面にしみ込むようにしよう

36 近所のみどりの達人から草木を育てる楽しさを学ぼう ☺

37 家の庭やベランダにもみどりを増やし、トンボや野鳥を呼び戻そう ☺

38 学校や幼稚園などのビオトープづくりをすすめて生き物のすみかを増やし、自然学習の場としよう

☺子ども(小学校高学年程度)が家族と一緒に取り組める行動提案



3章 環境問題に配慮した事業活動を進めよう

テーマ ・企業の心がけ ・省資源・リサイクル ・省エネルギー ・グリーン購入・調達 ・CSR(企業の社会的責任)

41 ISO14001、もしくはEA21、エコステージ、KESなどの環境マネジメントシステムの導入や、独自の環境マネジメントシステムを導入しよう

45 環境関連法規制を遵守した事業活動を行おう

46 工場や事業所の周辺や屋上、壁面の緑化を進め、「みどりのまちづくり」に貢献しよう

47 企業・事業者は資源の有効活用(ムダの排除)を進めるとともに、再資源化可能物の回収システムづくりを地域協力型で進めよう



機密書類リサイクル

48 企業・事業者は再使用・再利用可能な廃棄物の分別・リサイクルシステムをつくらう

49 事業所の生産活動を見直し、原材料の使用量削減と工程廃棄物の削減など省資源に取り組もう

52 事業所の電気・ガス・石油類のエネルギー使用量を節約し、低炭素社会の実現に努めよう

53 LED照明など、省エネ・長寿命の照明に切り替えよう



省エネ照明への切り替え

56 事業所で部材などの購入をする際は、環境負荷の少ない製品を選ぶなど、グリーン調達を進めよう

58 経営と環境配慮を両立させ、先進的に環境に取り組む事業所をめざそう

59 事業所は、市民や子どもたちを対象にした環境教育を積極的に推進しよう

42 環境マネジメントシステムの導入が難しい事業所は、チェックシートを作ってオフィスの環境度を調べよう

43 経営層は、従業員に必要な環境情報を知らせ環境教育の充実をはかろう

44 自社の環境への取り組み情報をホームページ上に公開しよう

50 製品の使用後の再資源化を考慮して、原材料や部材を含めた環境配慮設計を進め、循環型社会の実現をめざそう

51 節水型の器具を使用し水の使用量の削減に努めるとともに、雨水利用の促進を図ろう

54 建物に、太陽光発電などの自然エネルギーの導入を進めよう

55 自社のグリーン購入リストの作成に努めるなど、事業所で物品を購入する場合は、グリーン購入を積極的に進めよう

57 地域清掃や地域緑化など、地域貢献活動を積極的に推進しよう



4章 環境問題に配慮した交通のあり方を考えよう

テーマ ・エコカーの導入 ・公共交通機関の利用促進 ・エコドライブ ・安全で楽しく移動できるまちづくり ・共同集配

60 車の購入を考えるとときは、エコカーを選ぼう

70 自転車利用の促進とレンタサイクルの普及を図ろう

62 公共交通機関の利用ができる場所は、マイカーの利用を控えよう

72 自転車利用のルールを知り、マナーを守ろう😊

63 利用しやすく効率の良い公共交通システムへの改善・整備を進めよう



自転車シミュレーターによる交通環境学習



バイオディーゼル燃料を100%利用したバス

73 渋滞や事故の原因となるような駐停車はやめよう

74 健康と環境のためにできるだけ歩くとともに、歩いて楽しいまちをみんなでつくろう

65 車を運転する際は、エコドライブを実践しよう



ちょっとした豊中見つけにいこかわオーク

67 荷物もガソリンを食べるため、車を倉庫代わりにしないようにしましょう

61 エコカー導入に向けたエコステーションの整備を推進しよう

69 標識や専用道など、自転車が走りやすい道づくりを進めよう

64 アイドリングストップを実行しよう

71 車いす、ベビーカーにやさしい道のある豊中のまちをつくろう

66 車の窓を開けるなどして、エアコンの使用をひかえよう

75 共同集配システムなどの効率的な輸送方法を考えよう(荷物も相乗りさせよう)

68 燃費向上のため、定期的な点検・整備とタイヤの空気圧の点検をしよう

😊 子ども(小学校高学年程度)が家族と一緒に取り組める行動提案



5章 パートナリシップで地球環境を守ろう

テーマ ・環境学習 ・ネットワーク ・共生・連携 ・情報交換 ・PR ・地域活性化 ・人材育成 ・財政

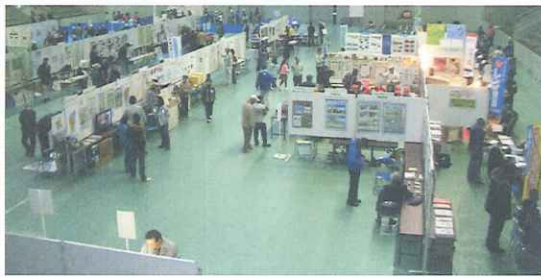
77 学校における環境教育を進めよう



小学校での環境学習

78 一人ひとりや一つの団体の活動も、ネットワークで広げよう

79 地球環境を守るため、あらゆる世代の人、個人も事業所も、それぞれのアイデア・情報を出し合おう 😊



とよなか市民環境展

80 身近な地域の資源マップや環境マップを作成して、暮らしの改善・まちづくりに役立てよう

81 他者(次世代、他地域、他の生物など)に責任を押しつけず、生産活動や消費行動の環境影響を広い視野で考えよう

82 環境問題やまちづくりなどに取り組む人々が交流しあう拠点を活用しよう

84 豊中アジェンダ21を多くの人・企業にPRしよう

86 地域通貨を活用し、環境活動と地域活性化を両立させよう



エコポイントチケット「とよか」

87 豊中アジェンダ21を積極的に推進するための人づくりを進めよう

76 PTA・公民館講座などでも環境学習を進めよう

85 とよなか市民環境会議の活動を活発にしよう

83 市民・事業所・行政、学校や公民館と協力して、環境情報のネットワークをつくらう

88 豊中アジェンダ21を推進するため、財政基盤や環境基金を整えよう

😊 子ども(小学校高学年程度)が家族と一緒に取り組める行動提案



豊中アジェンダ21の推進体制

自然部会

- 未来の森づくり
- 自然観察会(初夏、水生生物、鳴く虫、冬の水鳥)
- 自然ふしぎ発見クラブ
- 自然学習講座
- 自然環境保護活動(島熊山、旧猪名川堤防林、羽黒池、天竺川、春日町竹林)
- 調査活動(希少植物、身近な生き物)
- ピオープ作り
- 公共組織や地域への協力(環境学習、観察会、自然工作)
- 豊中の自然を保全・復元する団体活動ネットワーク

花と緑のネットワーク

- 食の循環運動(地産地消をすすめる)
- 家庭堆肥化講習会
- 堆肥化活動助成制度の推進
- リサイクルプラザ農園活用
- 環境学習(食育)
- 「とよっぴー」配布・頒布
- 花いっぱい運動支援
- 「とよっぴー倶楽部」
- 学校菜園支援

事業部会

- 機密書類リサイクルの共同回収事業
- 学習会・講演会(環境マネジメントシステム、環境法令)
- 見学会(環境取り組み先進企業)

竹炭プロジェクト

- 竹林間伐、竹炭焼き、竹酢採取と公園整備・清掃
- 竹細工の指導、竹林の観察会

全体活動

- ニュースレター発行
- とよなか市民環境展開催
- 出前環境学習
- 他団体との連携
- エコSUN市民発電(市民共同発電)
- 環境情報サロンの運営

生活部会

- 環境家計簿(エコライフカレンダー)
- グリーンコンシューマー活動
- 環境出前講座
- わいわいクラブ(講習会)

企画屋本舗

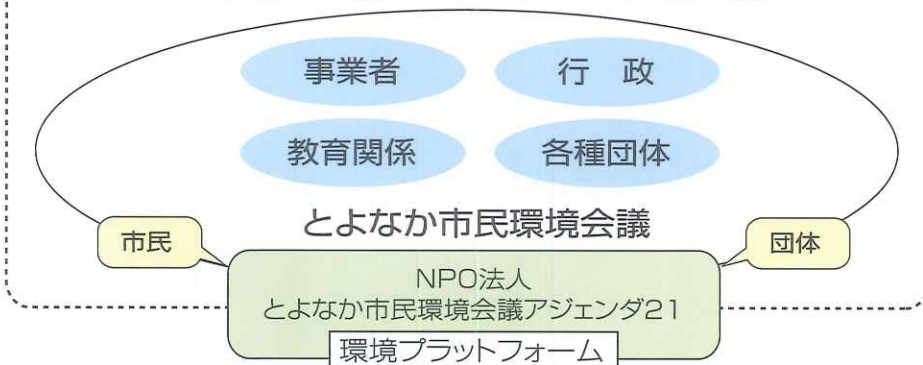
- わがまち豊中再発見ウォーク
- 親子でエコツアー
- 環境講演会・学習会

あい・あいプロジェクト

- 体験型環境教育プログラムの作成と実施

交通部会

- 交通環境学習
- 自転車バランス王座決定戦



あなたが活躍できる
場所はたくさん
あります!!

誰もが家に帰れば、家庭生活の場があります
家で身近にできることから取り組みましょう

家の周りには、地域があります

地域の人たちと一緒に、地域が住みよい環境となるよう取り組みましょう

豊中には、まだまだ自然がたくさんあります

休みの日には自然保全活動に参加しましょう

あなたが職場で働いているならば

社会人・企業人として、職場でも環境に優しい取り組みをしましょう

あなたが学生ならば

地域の環境について学び、できることから一緒に協力しましょう

あなたが市民団体に参加しているならば

ぜひその団体でも「第2次豊中アジェンダ21」の推進に協力してください

- 1992年-----ブラジルで開催された地球サミットで「アジェンダ21」採択
- 1995年 2月-----公害対策審議会が環境基本条例策定のために市内の団体に意見聴取を行い、その後最終答申まで懇談会を開催
- 1995年 10月-----豊中市環境基本条例の制定
- 1996年 5月-----「とよなか市民環境会議」の発足(約150団体で構成)
- 1996年 9月-----作業部会の設立 豊中アジェンダ21の原案作成(アクション&プラン開始)
- 1998年 12月-----地球温暖化防止活動大臣表彰を受賞
- 1999年 2月----- (財)省エネルギーセンター会長賞を受賞
- 1999年 3月-----豊中アジェンダ21(地球環境を守るとよなか市民行動計画)を策定
同時に豊中市環境基本計画を策定
- 2001年 9月-----毎日・地方自治大賞優秀賞を受賞
- 2002年 6月-----ワーキンググループが「豊中アジェンダ21推進会」として自立
「とよなか市民環境会議」とは別組織になる
- 2003年 12月-----豊中アジェンダ21推進会がNPO法人とよなか市民環境会議
アジェンダ21へと組織変更
- 2003年 10月-----豊中アジェンダ21見直し委員会設立 見直し作業開始
- 2004年 7月~11月 豊中アジェンダ21見直しワークショップ開催
- 2005年 2月-----NPO法人がフジサンケイグループ主催の第14回地球環境大賞・環境市民グループ賞を受賞
- 2005年 5月-----豊中市環境基本計画を改定
- 2005年 6月-----とよなか市民環境会議総会で豊中アジェンダ21改定版を承認
- 2006年 6月-----NPO法人が豊かな環境づくり大阪府民会議主催の「平成18年度おおさか環境賞」で府民活動の部の大賞を受賞
- 2009年 5月-----第2次豊中アジェンダ21策定の市民ワークショップ開催
- 2009年 7月-----第2次豊中アジェンダ21策定委員会を設置 策定作業開始
- 2010年 5月-----第2次豊中アジェンダ21策定に向けたリーディングプロジェクトを実施
- 2011年 2月-----第2次豊中市環境基本計画を策定
- 2011年 3月-----NPO法人がとよなか市民環境会議結成15周年記念行事を開催し書籍「豊中における環境活動の15年」を発行
- 2011年 6月-----とよなか市民環境会議総会で第2次豊中アジェンダ21を承認



第2次豊中アジェンダ21

2011年(平成23年)6月21日 策定

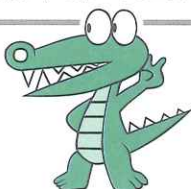
発行 とよなか市民環境会議

事務局：豊中市環境部環境政策室

〒561-8501 豊中市中桜塚3-1-1

TEL：06-6858-2127/FAX：06-6842-2802

発行年月日 2012年(平成24年)3月31日



協力 特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21
〒561-0804 豊中市曾根南町1-4-3 環境情報サロン内
TEL:06-6863-8792/FAX:06-6863-8734
E-mail:ecoshimin@kmd.biglobe.ne.jp
ホームページ http://toyonaka-agenda21.jp/